

## 第 325 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 28 年 10 月 4 日 (火) 11:50～13:10
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] おでかけラジラ特別篇 弁天島花火フェス  
[放送日時] 平成 28 年 8 月 20 日 (土) 20:00～20:55  
[出演者] 高橋正純
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康  
委員 山本りさ 委員 小野晃司 委員 高木邦子
- [会社] 代表取締役社長 営業本部長 上野豊  
常務取締役放送事業本部長 竹内照夫  
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏  
編成制作部副部長 寺田和史

### 5. 事務局報告

- ラジコのシェアラジオ及びタイムフリー聴取の件
- 「文字・活字文化推進大賞」受賞の件
- V-LOW マルチメディア静岡地区開局の件

### 6. 番組審議

- [対象番組] おでかけラジラ特別篇 弁天島花火フェス  
[放送日時] 平成 28 年 8 月 20 日 (土) 20:00～20:55  
[出演者] 高橋正純  
[番組内容] ズミがスタジオを飛び出す「おでかけラジラ」。今回は初となる「土曜・夜」の出張放送。

#### [聴取・合評での主な意見]

角田副委員長 高橋の喋りは安定感があり、楽しさを感じる。一方で、花火の臨場感・迫力はさほど伝わってこない。ラジオ＝音質だと考えるので、音へのこだわりは求めたい。

山本委員 通常の朝のラジラは静か目だが、夜の放送は元気で騒がしく、楽しくて良かった。現場のお客様の声を、もう少し拾って欲しかった。花火が 20 分弱で終わった後の、高橋のフォローコメントは良かった。

高木委員 花火の開始時間を、番組後半にできれば、期待感を引っ張ることができてなお良かった。マイクの共鳴やボリュームの小ささなど、外での出張放送の難しさを感じたが、全体的に楽しく聴けた。現場での楽しいやり取りが想像できる。

小野委員 番組の立ち位置が、やや不鮮明。集客が目的ならば、もう少し早い時間の OA が良いのでは？ 来年の大会に向けての課題やこれまでの歴史、運営の苦労など真面目な内容も聴きたかった。ラジオ＝音なので、音や風景を、もう少し描写してほしかった。

木宮委員長 通常「おでかけラジラ」は、出張自体が目的なのだろう。今回はそれ以外の役割や目的があるはずだが、そこがやや不明確である。出張放送をやる事だけに重きがあった印象を受けた。番組の面白味は十分出ている。今後同様の企画がある場合、今回の放送に多くのヒントがあると感じた。

会社サイド 前回(第324回)では、パーソナリティ2人の役割分担ができているという評価を頂いた一方、ユウコの早口などについてご意見を頂きました。番組構成については早速番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成28年11月8(火) 11:50~13:00を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信